

下松市制施行
80周年記念

東日本大震災と熊本地震、
二度の震災を経験した
柳原志保さんに
くらし目線の「防災」
を教わります。

もしも…のとき

自分と大切な人を守るために



下松市公式
マスコットキャラクター
くだまる

令和元年度下松市男女共同参画講演会

いつかではなく、今やろう!

誰でもできる防災

地震、台風、豪雨など、毎年のように大規模な災害が発生しています。
男性、女性、高齢者、子ども…誰がいつ災害に遭うか分かりません。
男性も女性も、身近なところから防災対策、始めてみませんか。

新聞紙でできる
簡単な防災グッズ
づくり体験も
あります

手話通訳・
要約筆記
あり

講師ホームページより

“「防災の大事さはわかっている」…
でも、「いつかやろう」と思っているあなたに。「わたしは弱い立場
だから」と声をかけてもらえるのを待っているママや高齢者に。
大災害の現場の生の声を、経験を伝えたいです。
大災害では、行政も自治会の会長さんもみんなが被災者になります。
支援者も被災者なのです。
だから、1人1人が自分でできることは自分でやってほしいのです。
「生きる力」をどんな立場の人もつけてほしいのです。
けっして難しいことではありません。
防災はやれることをそれぞれの形でやればよいのです。”



参加無料
無料託児あり
(事前申込制)

日時 令和2年2月1日 土
10:00▶11:30

場所 ほしらんどくだまつ
2階サルビアホール
(下松市大手町二丁目3番1号) 定員 100名

申込方法 下記の申込書にご記入のうえ FAX で送信、または件名を「誰でも
できる防災申込」として下記内容を本文にご記入のうえ、Eメール
でお申し込みください。
※託児(未就学児)の必要な方は事前にお知らせください。先着 10
名様とさせていただきます。



講師 やなぎはら しほ
柳原 志保さん

宮城県出身、熊本県在住の2児の母。
東日本大震災と熊本地震を経験し、
その教訓から伝える防災術と歌声は
「くらし目線でわかりやすい」「心に
響く」と口コミで広がり、「歌うママ防災士」として、年間
100本以上の講演を全国で展開中。NHK「助けて!きわめ
びと」「ウワサの保護者会」などメディア出演多数。内閣府男
女共同参画アドバイザー。
中学2年の次男も防災士。親子防災士としても活動中。

●お問合せ・お申込み先:下松市人権推進課男女共同参画室 TEL0833-45-1825/FAX0833-41-1515

〒744-8585 下松市大手町三丁目3番3号 【メールアドレス】jinken@city.kudamatsu.lg.jp

令和2年2月1日下松市男女共同参画講演会「誰でもできる防災」申込書 FAX 0833-41-1515(申込期限 1/20)

参加者氏名(ふりがな)	電話/FAX	Eメール	住所	託児(未就学児)
	/		下松市・(その他)	<input type="checkbox"/> 希望(人数 人 歳)
	/		下松市・(その他)	<input type="checkbox"/> 希望(人数 人 歳)
	/		下松市・(その他)	<input type="checkbox"/> 希望(人数 人 歳)

※いただいた個人情報は、当講演会及び人権推進課主催の行事案内以外の目的には使用いたしません。